平成26年度議会報告会質疑応答記録票

10月26日（日）10：00～12：00 於：高根沢町農村環境改善センター		記録者氏名	総務常任委員会
質問	内 容	報告会での回答	
1	町民一人当たり44万円の借金は多い方か。	国は一人当たり約800万円、県は約54万円なので、町はそれより少ない。	
2	借金は限りなく0円であるべきではないか。	町の約65億円の残高。臨財債が約40億円。基金が37億円、差引きでは健全といえる。	
3	借金を減らすために、経費の節減、アウトソーシングをすべきでは？	国・県との事業の持ち方において、制度的に町債0円は難しい。	
4	ラスパイレス指数はどうなっているか。	平成25年7月1日現在で100.3である	
5	高根沢町職員職員条例において配偶者が海外転勤の場合、3年間の休業を認めるということが議会で可決されたと聞きしたがどうなのか。	議会として可決しました。	
6			
7			
8			

【要望事項等】

1	決算は3～5年を比較した経過を町民に周知すべきである。	
2	予算編成は将来3年間の中期的な戦略を示すべきである。	
3	地方創生に向けて議会内で国の情報を先取りし対応策を検討すべきである。	